

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2023年 12 月 26 日

事業所名:放課後デイサービスあおば

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	1日10名の定員に対してフロアは十分な広さがある。折りたたみ座卓、ロールカーテンを使用して、活動によってスペースを変化させている。	・はい19 ・どちらともいえない1 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 保護者会や計画見直しの面談等を通して、実際に見て頂く
	2 職員の適切な配置	規定以上に人員配置をしている	・はい15 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない5 ・未回答2	・ 今後も適切な配置を続け、職員についても情報発信し、安心して頂けるサービスを続けていく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	駐車場から玄関、フロア、トイレに大きな段差がない。フロアにはクッション材を敷いて転倒によるケガの軽減を図っている。	・はい19 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない1 ・未回答2	・ 誰が見ても分かるように工夫をし、その為改善を続けていく
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	フロアの床、扉の取っ手、おもちゃ、文房具等の清掃、消毒を毎日行っている。床のクッション材は定期的に交換をしている。	・はい20 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 今後も継続していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員とは週一回、前週の反省点の洗い出し、次週の目標設定をしている。働きやすい職場になるよう努力している。		今後も継続していく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	保護者、芦屋市・神戸市の相談員、神戸市の巡回支援、他事業所等の見学の要望には応え、率直な意見を取り入れている。		今後も継続していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修の参加がしやすいように費用、勤務時間についてバックアップを行っている。		今後も継続していく
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	学校やご家族からの情報、支援の際の気づき職員間連絡帳を利用して全員で共有している。改善案をまとめ、個別支援計画に役立てている。	・はい20 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 関係機関との連携を深め、きめ細やかな内容で計画を立て、丁寧に説明をしていく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	神戸市からの計画書の雛型を元に計画書を作成している。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	必要な支援項目、支援内容はご家族様と職員の意見を参考に設定、記載している。	・はい20 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 今後も継続していく
適切な支援の提供 t (続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員は計画、支援内容を理解したら計画書のコピーに捺印し、把握状況を確認している。更に、支援内容を箇条書きに分かりやすくし、日々ケア記録の記入内容と見比べている。	・はい20 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 今後も継続していく
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	担当を決めて、日々の勉強内容の見直し、毎月の制作課題の立案、イベントで行う作業内容の精査等行っている。		職員間で意見を出し合い、目新しい物、毎年恒例な事柄、季節を感じられる内容を考えて、活動する中で、結果成長が出来るように支援をしていく
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平素の勉強、毎月の制作活動、食事、おやつの見守り・介助、トイレ、手洗いの見守り・介助に加え、休日、長期休暇中は滞在時間が長いので子ども達が集団で行える活動を企画、実践している。	・はい16 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない4 ・未回答2	・ その日のご利用者の様子を見ながら支援をする、
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	手先を使う練習でも、アプローチを変えて取り組むことで、プログラム内容がマンネリしない様に心掛けている。		他事業所との情報交換や、利用者自身の声を参考に、職員が視野を広げる努力を続ける
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	ある程度、支援内容と役割分担を決めているが、本人のやる気、雰囲気 considering 柔軟に対応している。		今後も継続していく
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後に個人ケア記録をつけて、日々の取り組みを残している。気づきや変化は口にするのは勿論、職員間連絡帳などにも記録して周知徹底している。		今後も継続していく
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	個人ケア記録にその日の支援内容と共に、気づき、計画の改善案を記入し、次回の計画作成に役立てている。		今後も継続していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	利用開始から6か月ごとに先ず職員から気づきと改善案を聞き取り、保護者様と面談し、お家での過ごし方の変化、目標となる姿を聞き取り、計画を見直している。		今後も継続していく
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	主に児発管と必要に応じて児童指導員が参加している。		今後も継続していく
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、該当なし		今後も継続していく
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、該当なし		今後も継続していく
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者様を通じて、情報を頂いている。		今後も継続していく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者様から要望があれば対応できる。		今後も継続していく
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	情報があり、時間が合えば希望を募り参加している。		今後も継続していく
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	前向きに検討したいが、お子様の特性によって難しい面もあり、その機会が少ないのが現状。	・はい7 ・どちらともいえない2 ・いいえ3 ・わからない8 ・未回答2	参加の機会があれば、前向きに検討するが、当事業所のみで交流に主宰・参加するのは難しいので、放デイの集まりの中で検討を続けていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	参加の希望が有れば受け入れていくが、施設のスペース、お子様の特性を考慮して検討する。		まずは地域住民に興味を持って頂けるような、魅力的な活動、施設を目指していく
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時には契約書、重要事項説明書を読み上げ、その中には支援内容、利用者負担について含まれている。	・はい20 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 今後も継続していく
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書作成後には支援内容について説明し、その上で印鑑を頂いている。	・はい20 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 今後も継続していく
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	計画書に基づいて重点的に取り組んでいる所、行動の中で褒めて頂きたい所、注意して頂きたい所など、ご家庭と共有している。	・はい13 ・どちらともいえない3 いいえ0 ・わからない4 ・未回答2	・ 放デイの集まり等を利用して、講師を招いた講習会等を検討する
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日頃からあおばでの様子、学校での様子お家での様子など、情報共有している。	・はい18 ・どちらともいえない2 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ なお一層の努力をしていく
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者様から相談をされた時は、まずはゆっくりとお話を聞くことを大切にしている。必要な場合は了解を得て、職員間で共有し、対応している。	・はい20 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ 今後も継続していく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	芦屋市のお子様による作品展では、父母の会等の裾野を広げるお手伝いをしている。以前は音楽会実施後の茶話会、ボーリング大会、BBQ等実施していたが、コロナ禍の非常事態宣言以降は実施していない。	・はい3 ・どちらともいえない5 いいえ5 ・わからない7 ・未回答2	・ 時期を見て保護者様も参加できるイベントを再開を検討する
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時には契約書、重要事項説明書を読み上げ、その中には苦情対応体制について含まれている。	・はい17 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない3 ・未回答2	・ 先ずは苦情が出ないように努力する
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	遠くから声を掛けるのではなく、意識をこちらに向けてから、分かりやすく話す。耳からの情報に弱い子には、文字や絵を利用している。	・はい19 ・どちらともいえない1 いいえ0 ・わからない0 ・未回答2	・ なお一層の努力をしていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	イベント前にはお知らせを発行して承諾書を頂いている。イベント後には写真を盛り込んだイベント報告を作成して対象者にお渡ししている。	・はい17 ・どちらともいえない2 いいえ0 ・わからない1 ・未回答2	・ 今年イベントの様子を発行したのみなので、来年は日常生活の様子を発行する
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報に関する書類等は鍵の掛かる書庫にて保管している。外部施設の利用が必要な時は、まず保護者様の了解を得ている。	・はい19 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない1 ・未回答2	・ 取扱いについてはなお一層注意していく
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを策定し、誰でも閲覧できる所に設置している。また、契約時にはマニュアルの保管場所もお知らせしている。必要に応じて、マニュアルを元に研修会を開いている。	・はい18 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない2 ・未回答2	・ 契約時以外でも、年に一度はマニュアルについての紹介、設置場所の写真などで周知徹底していく
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	災害時対応マニュアルに基づいて、地震、火災等を想定した避難訓練を実施している。	・はい17 ・どちらともいえない0 いいえ0 ・わからない3 ・未回答0	・ 年2回の避難訓練を計画しており、実施している事を連絡帳やお手紙等でお知らせする
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年一回は外部研修を受けた者が、内部研修を行っている。		今後も継続していく
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に、お子様の特性により、自傷、他傷の危険がある時は身体拘束を行う事を説明しているが、実際その事例はない。		今後も継続していく
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在該当なし		必要に応じて対応していく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例は専用用紙に記入後、ファイルに残し、職員間で共有している。		今後も継続していく